



2024年10月11日

各位

会社名 株式会社メディア工房
代表者名 代表取締役社長 長沢 一男
(コード: 3815 グロース)
問合せ先 取締役 長沢 和宙
(TEL.: 03-5549-1804)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2023年11月24日に、東証グロース市場の「上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。つきましては2024年8月31日時点における上場維持基準の適合状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の2024年8月31日時点における上場維持基準への適合状況は、その推移を含め下表のとおりであり、「流通株式比率」については基準に適合していませんが、当初の計画どおり2025年8月末日までに上場維持基準を充たすべく、各種取り組みを進めてまいります。なお、2023年8月31日時点において基準に適合していませんでした「時価総額」については2024年8月31日時点において、適合しております。

		株主数 ※2	流通 株式数	流通株式 時価総額	流通 株式比率	時価総額
	2023年8月31日時点	2,820人	27,633単位	7億円	24.45%	31億円
	2024年8月31日時点	16,804人	28,125単位	14億円	24.88%	57億円
上場維持基準		150人以上	1,000単位 以上	5億円以上	25%以上	40億円以上
2024年8月31日時点の適合状況 ※1		適合	適合	適合	不適合	適合
計画期間		—	—	—	2025年8月 末まで	—

※1. 東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出したものです。

※2. 1単位以上の株券等を所有する株主の数であり、単元未満の株券等を所有する株主を含んでおりません。

※3. 旧市場区分における流通株式の定義に基づき算出されております。

※4. 基準日時点における時価総額57億円=株価510.87円×発行済株式総数11,300,000株

算出に使用する株価は事業年度の末日以前3か月間(2024年6月から8月)における日々の終値の平均値であります。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの実施状況及び評価並びに今後の課題・取組内容

(1) 流通株式比率

① 基本方針

当社は、2023年11月24日に開示しております「上場維持基準の適合に向けた計画書」において、自己株式の消却又は処分その他、大株主である当社役員等に一部売却をお願いすることで流通株式比率を向上させ、上場維持基準に適合するよう取り組む旨を記載しております。

② 具体的な取組み内容及び評価

大株主である当社代表取締役社長沢一男を中心に、役員及びその配偶者の保有する株式の一部について、市場への影響を考慮のうえ売却を進めてまいりましたが、誠に遺憾ながら、2024年8月末日時点において売却進捗率は43.91%にとどまり、上場維持基準に適合いたしませんでした。

・売却株式数上限（予定）	151,000株（対発行済株式総数割合：1.34%）
・2024年8月末日時点売却株式数	66,300株（対発行済株式総数割合：0.59%）

③ 今後の課題・取組内容

当社といたしましては2025年8月期中に上場維持基準に適合するよう、引き続き、大株主である役員等に自社株式の売却をお願いする他、自己株式の処分等についても検討を進めるとともに、事業収益の拡大による企業価値向上をもって売買の促進に努め、株式の流動性を高めてまいる所存です。

(2) 時価総額

① 基本方針

当社は、2023年11月24日に開示しております「上場維持基準の適合に向けた計画書」において、既存事業における利益率改善及び成長市場への積極的な進出とリソースの投入による事業領域拡大、そして成長ストーリーと進捗の積極的発信に努めることで、企業価値向上を図り、時価総額において基準に適合するよう取り組む旨を記載しております。

② 具体的な取組み内容及び評価

当社では、“古いコンテンツ企画・制作企業”から、コアユーザーである20代から40代を中心とした“現役世代の女性たちを多面的に応援する企業”への変容を目指し、ヘルスケア領域への進出やSNS事業の収益化に向けて取り組んでまいりましたが、2024年8月期上期業績等を勘案し、収益を拡大し企業価値を向上させるために、第3四半期において事業の選択と集中を行いました。

また、これに合わせて、中期経営計画を策定・公表した上で、多くの方々に中長期的な目線で当社事業への理解を深め、ご支援いただきたいと考え株主優待制度を新設し開始いたしましたところ、(1)に記載する役員等の株式売却により流通株式数が微増したことも後押しとなつてか、2024年6月～8月の平均時価総額は57億円（平均株価：510.87円）となり、上場維持基準に適合いたしました。

なお、事業の選択と集中の結果、当連結会計年度においては、固定資産の減損損失89百万円及び事業撤退損失17百万円の特別損失を計上しております。当連結会計年度業績の詳細については、10月11日開示の「2024年8月期決算短信」をご参照ください。

当社といたしましては引き続き選択した事業を成長させることで、当社株価の水準を引き上げられるよう努めてまいります。

以上